



particle technology

PALAS®

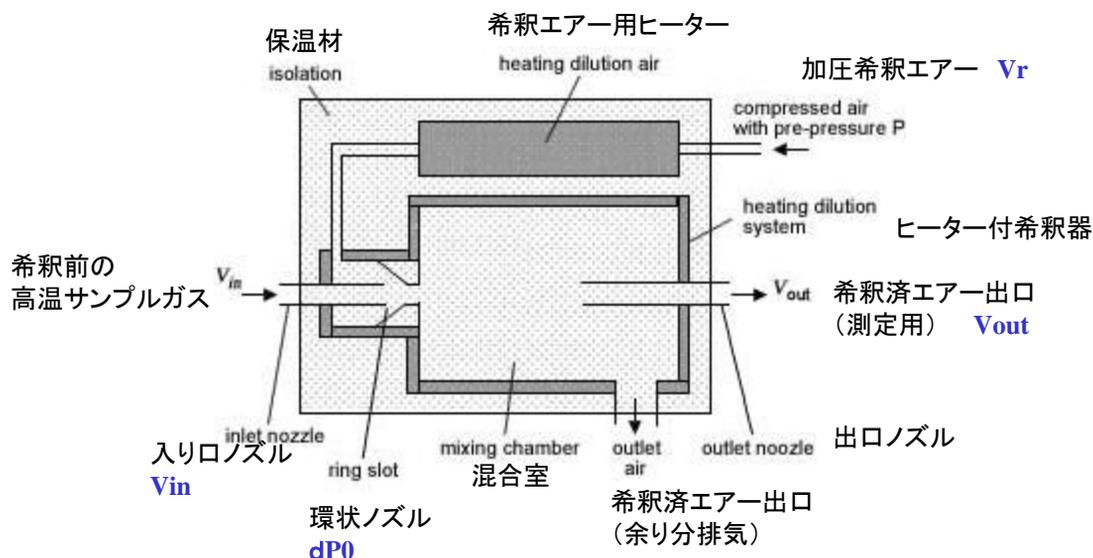
Heatable dilution system KHG-2010

ホットダイリューションシステム KHG-2010



- ・高温(150℃以下)ガス中のエアロゾルの希釈に用いられ、水や揮発成分の凝縮を抑えます。
- ・粒子径分布を変化させず安定に希釈します。(20 μ mまで)
- ・希釈倍率は10倍。(2台連結すると100倍になります)
- ・希釈原理はVDI Guideline 3491 Part15 に対応しています。

原理



希釈はベルヌーイの定理により行われます。環状ノズルに高速で希釈エア V_r が流れ、ここに吸引圧力 Dp_0 が生じます。そして生ガス V_{in} が取り込まれます。

希釈倍率は

$W = (V_{in} + V_r) / V_{in}$ であり、この値が約10となる様設計されています。

この希釈過程で急激は温度変化(低下)が起こらない様、希釈エアと希釈器本体を加熱します。

仕様

対応粒子径:	最大20 μ m
希釈倍率:	約10倍
直列連結:	最大4式まで可能 (4式で希釈倍率 10000倍)
対応温度:	最大150 $^{\circ}$ C
入口流量:	2~5 l/min
出口流量:	2~5 l/min (または15~35 l/min)
希釈エア:	4~8 Bar (約0.4~0.8MPa) 消費量最大45 l/min (別途コンプレッサーエア源が必要です)
電源:	115VAC 約1KW

仕様は予告なく変更される事があります。

高温(120 $^{\circ}$ Cまで)のまま計測可能なエアロゾルスペクトロメーターWelasシリーズがあります。

 **東京ダイレック株式会社**

TOKYO DYLEC CORP.

東京本社 〒160-0014 東京都新宿区内藤町1 内藤町ビルディング
TEL 03-3355-3632 FAX 03-3353-6895 (代表)
TEL 03-5367-0891 FAX 03-5367-0892 (営業部)

西日本営業所 〒601-8027 京都市南区東九条中御霊町53-4-4F
TEL 075-672-3266 FAX 075-672-3276

<http://www.t-dylec.net/> e-mail: info@tokyo-dylec.co.jp

April 2014